

# CDEの活用に向けて！

必要なのはマインドセット？ それとも〇〇〇？

2025.12.17

西松建設株式会社

デジタルコンストラクションセンター

施工BIM課 岩崎 昭治



# Agenda

- ・ 会社概要
- ・ 自己紹介
- ・ 当社の状況
- ・ 取り組み概要
- ・ 各取り組みの説明
- ・ 成果・生産性向上への貢献度
- ・ 今後への期待

# 会社概要

## 基本情報 (2024年3月期)

商 号	西松建設株式会社 (NISHIMATSU CONSTRUCTION CO.,LTD.)
本 社	東京都港区虎ノ門 1-17-1 虎ノ門ヒルズビジネスタワー
代 表 者	代表取締役社長 細川 雅一
売 上 高	4,016億円
創 業	1874年
従業員数	2,892人
上 場	東証プライム市場

2024年に 創業150周  
年を迎えました！



西松建設マスコットキャラクター  
西松ビーバー



## 事業

- 土木事業
- 建築事業
- 国際事業
- アセットバリューアッド事業
- 地域環境ソリューション事業



施工BIMのインパクト2025

# 自己紹介

まかせられる人が、いる。



## 西松建設株式会社 デジタルコンストラクションセンター 施工BIM課 岩崎 昭治

### 【デジタルコンストラクションセンター】

BIMやデジタルによって効率化されたワークフローを業務に落とし込み、設計～施工・施工管理などの日々の業務を、あたりまえにデジタルで行う姿を実現することが「デジタルコンストラクションセンター」のミッションです。

設計BIM課、建築生産設計課、設備生産設計課、施工BIM課の4つの課で構成されています。

### 【施工BIM課】

BIMにより早期に最適な施工計画を行い、BIM関連要素技術を最大限に活用し、「早く」「正確」に施工を実現することがミッションです。



# 当社の状況

## CDEの活用

- ◆ BIM取組が決定したプロジェクトは、ACCを活用
- ◆ 受注前の見積、提案段階においても、ACCを活用
- ◆ お客様指定のCDEがある場合においても、社内はACCを活用
- ◆ 活用状況をPowerBIで可視化し、管理運用
- ◆ ISO19650を踏まえた初期レベルの構築は実施。運用は行っていない。
- ◆ 活用内容としては、閲覧、指摘事項（+スケジュール）、マークアップ、Worksharing、Model Coordination、レポート、一部ミーティング、シート、フォーム、レビュー。

進んでいるわけありません

絶賛！頑張中！





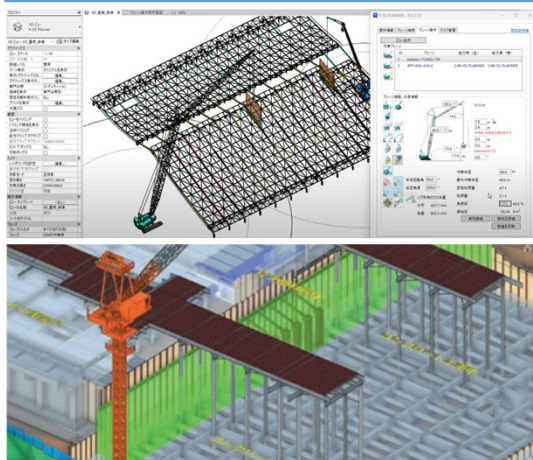
# 当社の状況

いいね！の為に！  
絶賛！頑張中！



## 設計・計画DX

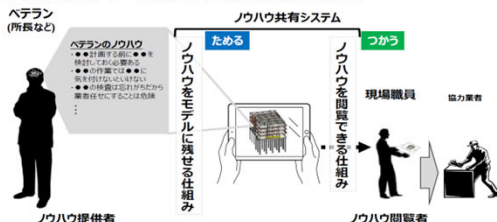
施工計画の最適化活用  
足場・揚重・構台・山留



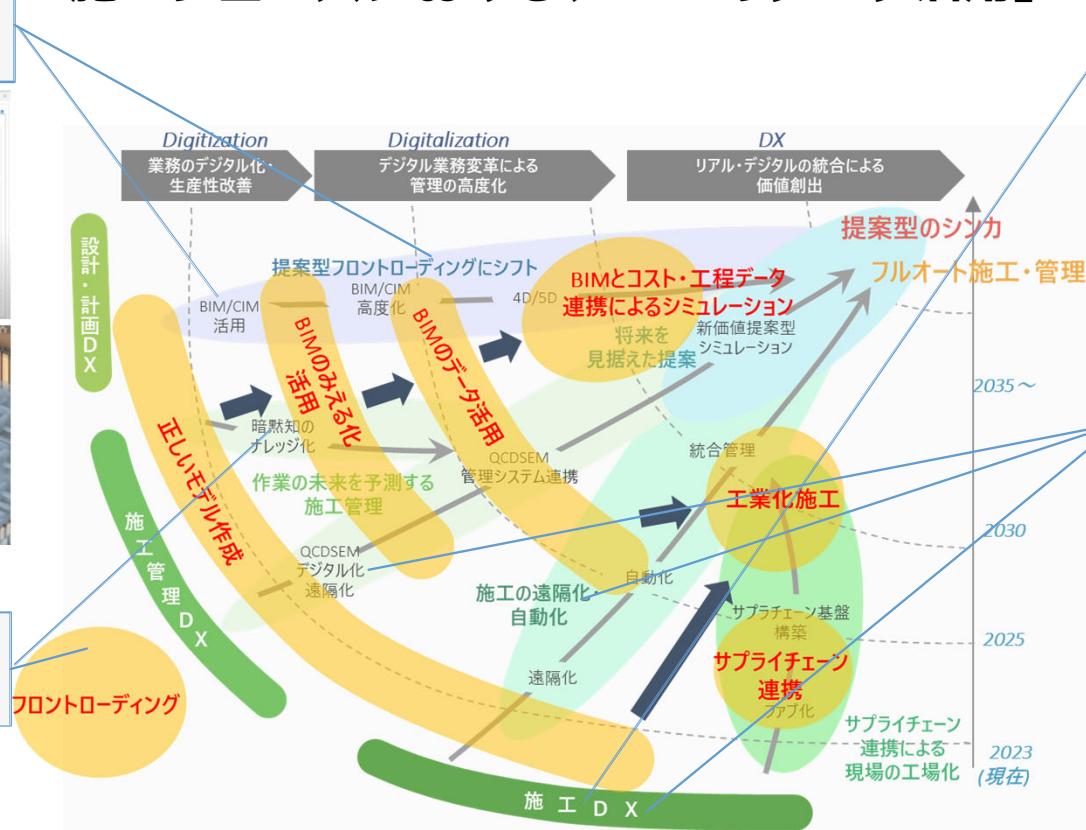
## 施工管理DX

施工管理情報の活用  
情報の一元化

ベテラン(所長など)のノウハウ(勘所)を若手などの現場職員に共有する



## 「施工フェーズにおける、BIMのデータ活用」

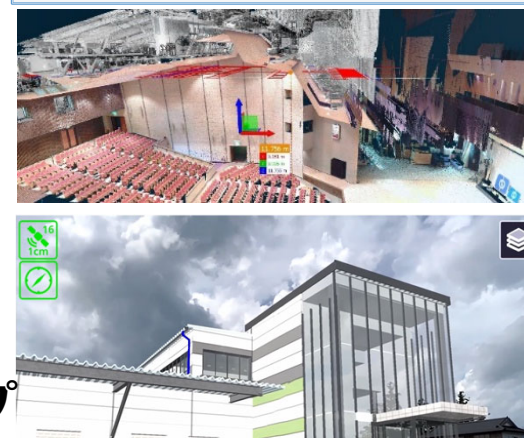


## 施工DX

データ活用  
ICT建機・ICT測器、数量



各要素技術活用  
点群、A R



## 「現場力がシンカしたスマート現場」ロードマップ

施工BIMのインパクト2025



# 取り組み概要

## CDEの理想

『プロジェクトに関わる全てのステークホルダーが活用している状態』

理想的な状態にする為の非常に地味な取組の紹介

「必要なのはマインドセット？それとも〇〇〇？」をテーマに、活用して貰う

「**しゅくみ**」や「**いいね**」を貰える工夫などの事例です



# 各取り組みの説明

## 切ない現実の確認

**CDEにログインもしない人！ 自分は使えないと決めつけている人**

**理想的な状態にする為には課題が！**

ステークホルダー毎にマインドやICTリテラシーなどが異なり、簡単には理想的な状態にはならないのではないのでしょうか。



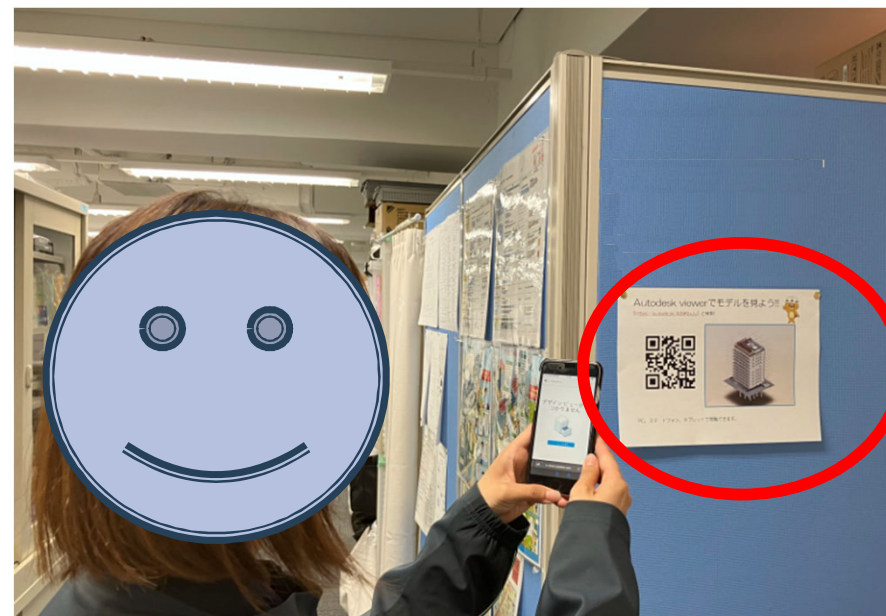
# 各取り組みの説明

必要なのはマインドセット？ それとも〇〇〇？

1つ目

気軽にモデルを見る  
アクションが取れる「しかけ」

対象：全利用者



- ・2次元コードで、パパッとモデルが見れる！
- ・事務所、休憩室、ゲート横、朝礼台、などあらゆる場所に掲示
- ・誰もが、まず見れる（AutodeskViwer）

# 各取り組みの説明

必要なのはマインドセット？ それとも〇〇〇？

2つ目

「いいね」と思える**施工情報**  
でACCに誘導！

対象：全利用者



パパッと DX!



- ・ICT測量機用座標データ（エクセル）
- ・掘削モデル＋簡易掘削図
- ・掘削土量（エクセルやPDF）
- ・打設計画数量（エクセルやモデル情報で）

# 各取り組みの説明

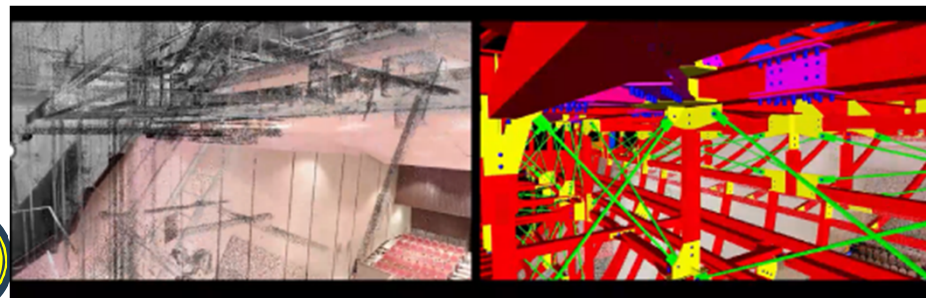
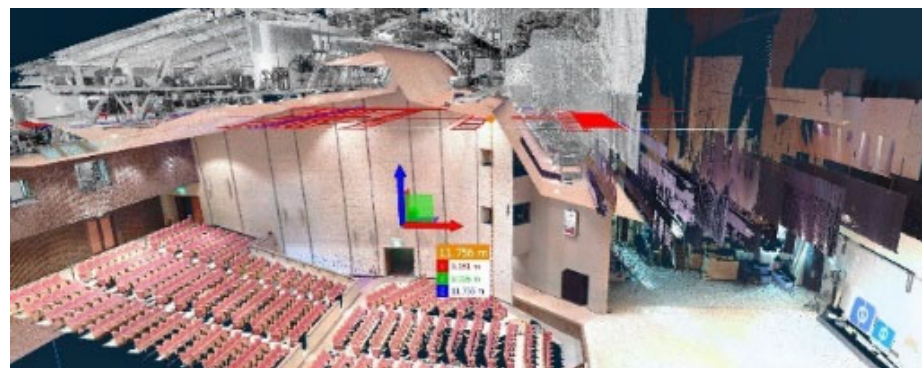
必要なのはマインドセット？ それとも〇〇〇？

3つ目

「いいね」と思えるコンテンツ  
でACCに誘導！

対象：全利用者

・提供する形も工夫が重要！



- ・点群＋モデル、点群のみ
  - └Navis形式
  - └動画で提供しストレスを低減
- \* 点群の生データへは誘導していません！

# 各取り組みの説明

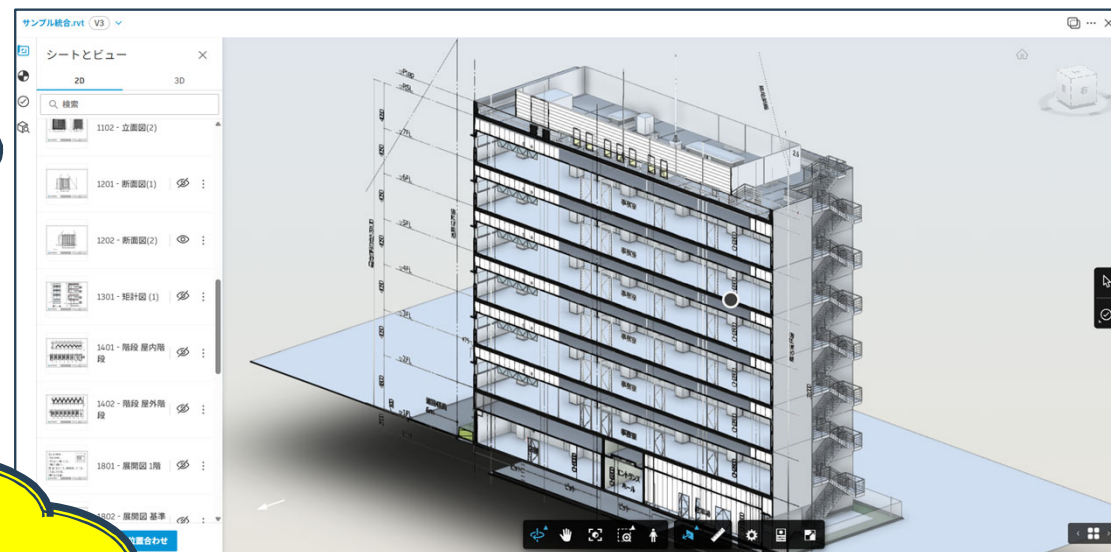
必要なのはマインドセット？ それとも〇〇〇？

4つ目

「いいね」と思える設計情報  
でACCに誘導！

対象：全利用者

・見たくなる モデル＋図面！



- ・モデルに設計図や各種図面を重ねる
    - └ 構造モデル＋平面詳細図
    - └ 構造モデル＋矩計図
    - └ 統合モデル＋足場のスケッチ図面
- なんでも重ねておく！



# 各取り組みの説明

必要なのはマインドセット？ それとも〇〇〇？

5つ目

「いいね」となれば  
ACC講習会

対象：全利用者

・脱落者は出さない！



- ・原則現場で！ 自分の現場のモデルで！
- ・必ず、講習会内で利用可能に！
- ・まずは、閲覧等の基本操作！
- ・設計図を見るように、モデルを見よう！
- ・キャプチャー機能も合わせて習得させる！

# 各取り組みの説明

必要なのはマインドセット？ それとも〇〇〇？

6つ目

「いいね」となれば  
ACCの自習コンテンツへ誘導

対象：全利用者

講習会内容、やはり忘れます！



# 各取り組みの説明

必要なのはマインドセット？ それとも〇〇〇？

7つ目

さらなる「いいね」の為に  
フロントローディング-mtg  
FL-mtg

対象：職員

mtg前に、課題を数多くピックアップ



The screenshot displays the ALPOTEC Construction Cloud interface. On the left is a navigation menu with options like Home, Sheets, Files, Tasks, and Settings. The main area shows a list of tasks (指摘事項) with columns for Name, ID, Status, Type, and Assignee. A task with ID #51 is highlighted. On the right, a detailed view of task #51 is shown, including its status (Completed), type (01\_所長ノウハウ), and a list of related activities (アクティビティ) with a timeline from 2024/2/13 to 2024/2/20.

件名	ID	ステータス	タイプ	担当者
図面不記載の残置物・移設物	#47	未完了	01_所長ノウハウ	西松建設
埋設物確認	#51	未完了	01_所長ノウハウ	西松建設
防衛庁内での下水道の検査	#53	未完了	01_所長ノウハウ	西松建設
現場西側の建屋への影響	#54	未完了	01_所長ノウハウ	西松建設
歩行路の安全確保	#57	未完了	01_所長ノウハウ	西松建設
低床トレーラの走行	#58	未完了	01_所長ノウハウ	西松建設
室内配合試験のサンプル採取時期	#59	未完了	01_所長ノウハウ	西松建設
数量調査試り(仮置き可能量)	#60	未完了	01_所長ノウハウ	西松建設
仮設材付近の作業範囲確認	#61	未完了	01_所長ノウハウ	西松建設
架台のたわみ対策	#62	未完了	01_所長ノウハウ	西松建設
仮置きの作業範囲への影響確認	#63	未完了	01_所長ノウハウ	西松建設
車両の移動可否確認	#64	未完了	01_所長ノウハウ	西松建設
地中埋設管の設置	#65	未完了	01_所長ノウハウ	西松建設

- ・現場へ課題を引継ぎます。
  - ↳ PDF形式のレポートでも提供！
  - ↳ クリックすれば！課題へジャンプ！
- ・課題解決のきっかけに！
- ・FL-mtg時にさらなる課題の発見

# 各取り組みの説明

必要なのはマインドセット？ それとも〇〇〇〇？

8つ目

ACCへの参加の**手軽さ**！

対象：全利用者

実は、面倒！ 参加してくれない！

## ACC登録方法

〇〇〇〇出張所



①ACC登録申請



### 手順（アプリの場合）

- ①左記のQRコードを読み込み申請メールを送付  
(送付後1~3日以内にAutodeskよりメールが来ます。)
- ②Autodeskのメールよりアカウント登録をする
- ③App Store、Google Storeで「ACC」をインストール
- ④登録したアカウントでログイン

### 手順（ブラウザの場合）

- ①左記のQRコードを読み込み申請メールを送付  
(送付後1~3日以内にAutodeskよりメールが来ます。)
- ②Autodeskのメールよりアカウント登録をする
- ③「〇〇〇〇〇〇へようこそ」のメールからプロジェクトに移動
- ④登録したアカウントでログイン

- ・利用者が2次元コードからの情報入力
- ・利用者の参加作業の**ストレス低減**
- ・管理側の登録作業の**スピード化**
- ・登録システムより、**タスク化、DB化**

# 各取り組みの説明

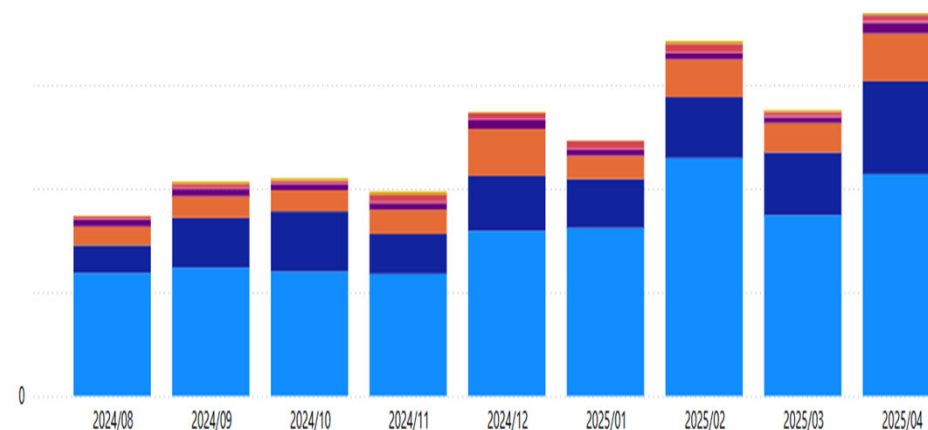
必要なのはマインドセット？ それとも〇〇〇？

9つ目

アクセス数の視覚化で  
モチベーションアップ！

対象：全利用者

01\_閲覧 02\_アップロード 03\_ダウンロード 04\_新規作成 05\_編集 06\_削除 10\_出力 11\_印刷



- ・プロジェクト（現場）毎 **現場の競争心！**
- ・支社支店毎 **支社の競争心！**
- ・人毎 **〇〇さんには負けたくない！**
- ・部署毎 **あせりからの動き**  
**高リテラシー人材、現場の発見！**

# 各取り組みの説明

必要なのはマインドセット？ それとも〇〇〇？

気軽にモデルを見る  
アクションが取れる「しかけ」

「いいね」と思える**施工情報**  
でACCに誘導！

「いいね」と思える**設計情報**  
でACCに誘導！

「いいね」と思える**コンテンツ**  
でACCに誘導！

「いいね」となれば  
**ACC講習会**

「いいね」となれば  
**ACCの自習コンテンツ**へ誘導

ACCへの参加の**手軽さ**！

アクセスの数視覚化で  
**モチベーションアップ**！

さらなる「いいね」の為に  
**フロントローディング-mtg**  
**FL-mtg**

# 成果・生産性向上への貢献度

アクセス数 増加！ ⇨ CDE活用 増加！？

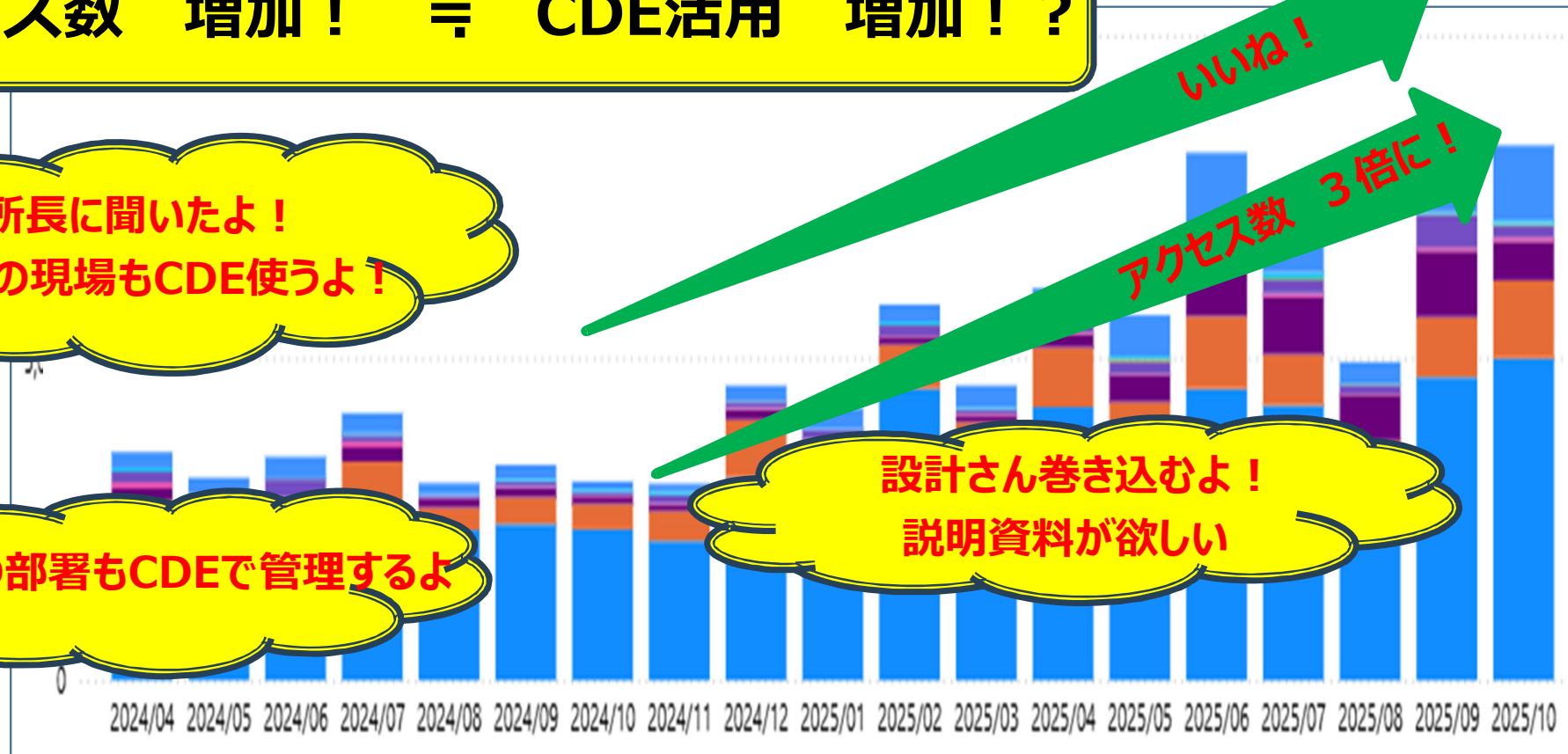
〇〇所長に聞いたよ！  
うちの現場もCDE使うよ！

うちの部署もCDEで管理するよ

設計さん巻き込むよ！  
説明資料が欲しい

いいね！

アクセス数 3倍に！





# 今後への期待

## CDEの理想

『プロジェクトに関わる全てのステークホルダーが活用している状態』

理想的な状態までは、まだまだです！ 必要なのはマインドセット？

「マインドセット」は、やはり必要です！

「マインドセット」は、活用して行く上での「土台」。

「土台」の上に、「しくみ」と「いいね」の連鎖で、理想の状態へ





# おまけ (マインドセット10箇条)

## ①情報は困うな、共有せよ。

- 困り込みは手戻りを生み、共有は信頼と成果を生む。

## ②履歴は責任ではなく、価値の証。

- 変更履歴は「誰が悪い」ではなく「どう進化したか」を示す。

## ③“置き場”ではなく“語り場”として使え。

- CDEはファイルの保管庫ではなく、プロジェクトの対話空間。

## ④モデルも資料も、迷ったら上げる。

- 「出していいか」より「出さないと困るか」で判断する。

## ⑤CDEはプロジェクトの“もう一人のメンバー”。

- 人と同じように、育て、気にかけて、活かす存在。



# おまけ (マインドセット10箇条)

- ⑥ルールは守るものではなく、磨くもの。
  - 運用ルールは現場の知恵で進化させてこそ意味がある。
- ⑦“見える化”は信頼の第一歩。
  - 情報の可視化が、チームの安心と連携を生む。
- ⑧属人化を防ぎ、知識を資産に変えよ。
  - CDEに残すことで、経験が組織の力になる。
- ⑨CDEは“使わされる”ものではなく、“使いこなす”もの。
  - 主体的に使うことで、業務がスマートに変わる。
- ⑩目的を忘れるな。CDEは手段である。
  - ゴールはプロジェクトの成功。CDEはそのための道具。



まかせられる人が、いる。



**NISHIMATSU**